

- 達成度：R8.3.31の自己評価
- 5 目標を完全に達成した。
 - 4 目標を概ね達成した。
 - 3 目標を一部達成した。
 - 2 目標をほとんど達成できなかった。
 - 1 目標をまったく達成できなかった。

生涯学習課の目標（令和7年度）自己評価書

生涯学習課長 佐藤 光広

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 社会教育班</p> <p>生涯学習を推進するため、生きがいを大切にする人生や仲間づくりを育むための自立的な自己教育と相互教育を基本にしたコミュニティ形成につながる地域の人材の育成を目的に家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携した各種事業を実施します。</p> <p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業 家庭教育学級（直営事業、小中学校への設置） 家庭教育支援チームの設置（教育と福祉の連携） ・成人教育推進事業 実行委員会形式 成人式（20歳） ・人権教育推進事業 （子ども、障害のある人、多様な性、同和問題等をテーマとした人権教育セミナーを年6回実施） ・社会教育関係団体育成事業（婦人会、PTA等事業費助成） 	<p>5</p>	<p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業の一環として、家庭教育学級の講座としてローズマリー学級の学習会を9回、酒々井小学校は5回、大室台小学校は4回、酒々井中学校は7回、それぞれ実施しました。また、家庭教育講座の紹介や打合せ等の支援を積極的に行いました。 ・家庭教育支援チームの設置に伴い、子どもの生活習慣確立の啓発資料を子育て支援センターや放課後児童クラブ等に配付しました。また、子育て支援センターと生涯学習課が連携した講座を1回実施しました。 ・成人式は、参加者165名（酒々井中の卒業生182名中162名が参加）で、大きなトラブルもなく無事に開催することができました。 ・人権教育セミナーは、6回開催し、417人の参加があり、地域の人権意識の涵養につながりました。 ・各社会教育関係団体には活動補助金を交付しました。

<p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育支援促進事業 地域ボランティアによる小中学校教育支援 ・土曜日の教育支援体制等構築事業 小学生補習（中央公民館と共同開催） ・地域未来塾の実施 中学生補習 <p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成会連絡協議会事業 ウォークラリー大会参加、星空の映写会参加体験教室等 ・青少年相談員連絡協議会事業 つり大会、星空の映写会、オールナイトハイク、親子たこづくり教室・たこあげ大会、星空の観察会等 <p>④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上学級 4月から3月実施 ・生け花教室 4月から3月の第1、3水曜日実施 	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育支援促進事業は、主に、授業や学校行事の補助、図書修復ボランティア、登下校の見守り、校内環境の整備などを行いました。 <p>酒々井小学校のボランティアの延べ人数：208名 大室台小学校のボランティアの延べ人数：271名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども青樹堂（土曜日の教育支援体制等構築事業）は、6月から3月の期間に、小学校3・4年生クラスと小学校5・6年生クラスのそれぞれに国語と算数の学習支援や総合学習を各15回実施しました。（3・4年生：18名、5・6年生18名）。 ・地域未来塾は、5月から3月の期間に、英語と数学の自主学習支援として29回実施しました。年度当初受講生23名おり、9月に再募集を行い、受講生は28名の登録になりました。令和5年度から実施会場を中学校から中央公民館に変更するなど工夫して参加率の向上を図っております。令和7年度の参加率は41%でした。（令和6年度：46%） <p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成連絡協議会事業は、令和7年度に事業を廃止し解散となりました。 ・青少年相談員連絡協議会事業は、つり大会、星空の映写会、親子たこづくり教室・たこあげ大会、星空の観察会を実施しました。 <p>④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上学級は、4月から3月の期間で開催しました。
--	----------------------------	---

<p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の地域資源である歴史と文化を守り育て伝えるとともに観光・交流に資する事業を行います。本佐倉城跡保存整備事業、墨古沢遺跡保存整備事業の2事業を中心に継続して進めるほか、酒々井ICの開通、アウトレットの開業以降、開発事業が著しく増加しており、埋蔵文化財の保護事業を円滑に実施します。</p> <p>①文化財保護事業 埋蔵文化財調査 開発にともなう試掘等の発掘調査を実施します。</p> <p>②本佐倉城跡保存整備事業 史跡本佐倉城跡の保存・活用のための史跡整備事業を行います。令和7年度も城跡内の危険木・障害木の一部伐採を継続して行います。 周知・普及事業としては、本佐倉城跡案内所の運営を中心に、クイズラリーの実施、周知配布用パンフレットの増刷を行います。 また、佐倉市・ボランティアガイドと共催で城跡見学会を行うほか、本庁舎入口における調査概要展示や公民館での町の通史展示を継続して実施します。</p> <p>③墨古沢遺跡保存整備事業 令和元年10月に日本最大級の旧石器時代の「環状ブロック群」として国史跡となった墨古沢遺跡について、今後の保存・整備・利活用に向けた保存整備事業を進めて行きます。 令和7年度は、これまでに策定が行われた『保存活用計画』『整備基本計画』を基に、史跡の活用を推進するため、史跡整備地（ネクスコ東日本）の公有地化を</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の歴史と文化を守り育て、観光・交流に資する事業を行うとともに、史跡本佐倉城跡保存整備事業、墨古沢遺跡保存整備事業の2事業を中心に、埋蔵文化財保護事業等を円滑に進めました。</p> <p>①文化財保護事業 ・近年は特に太陽光パネル建設に伴う開発事業における試掘、確認調査等の発掘調査が増加しており、令和7年度は28件の調査等を取扱いました。</p> <p>②本佐倉城跡保存整備事業 ・東山南側民家近接の危険木4本の伐採を行いました。 ・普及事業 国史跡本佐倉城跡案内所につきましては順調に運営を継続し、令和7年度には来場者として10,641人が訪れました。また、案内所や城跡ではクイズラリー、配布用パンフレット増刷等を行いました。これ以外にもSNS(X・旧ツイッター)での情報発信のほか、案内所において新規販売用商品(カプセルトイ)を製作しました。3/7には佐倉市と共催で城跡の見学会を実施したほか、本庁舎入口の調査概要展示及び公民館ロビーの町の通史展示を継続して行いました。</p> <p>③墨古沢遺跡保存整備事業 ・国史跡墨古沢遺跡について、保存・整備・利活用に向けた保存整備事業を進めました。 ・これまでに策定を行った『保存活用計画』『整備基本計画』を基に、史跡の活用を推進するため史跡隣接地（ネク</p>
--	----------------------------	--

<p>継続して行います。</p> <p>周知・普及事業としては、引き続きコミュニティプラザでの展示会を継続して開催します</p> <p>3 スポーツ振興班</p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図ります。</p> <p>①生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員事業 誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図ります。 ライトスポーツクラブ（毎週水曜日 19：00～ 酒々井中学校で開催） ウォークラリー大会（5月18日開催） ポッチャ体験教室（8月4日、18日、25日、9月1日の計4回開催） <p>②連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭（10月12日開催） 各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行います。 グラウンドゴルフ、インディアカ、バドボン、健康づくりコーナー 軽スポーツコーナー（ポッチャ、ミニバレー）等 <p>・順天堂大学連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習公開講座 親子スポーツ教室（全3回・11月、12月開催予定） おとなもスポーツテスト（11月9日開催予定） 各種目教室（開催日調整中） 	<p>スコ東日本）の公有地化を実施しました。また、コミュニティプラザでの遺跡の概要を説明した展示を継続して行いました。</p> <p>3 スポーツ振興班</p> <p>スポーツ・レクリエーション事業を実施し、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図りました。</p> <p>4 ①生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライトスポーツクラブは、参加者数の減少等から令和7年12月24日実施後、休止しています。 ・ウォークラリー大会については、例年開催しています。（令和7年度参加人数：76人） <p>4 ②連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭 各種体育団体等が中心となり実行委員会を組織、10月12日に開催しました。 グラウンドゴルフ、インディアカ、バドボン、健康づくりコーナー、軽スポーツコーナー（ポッチャ、ミニバレー）を実施しました。（参加者延べ99名） <p>・順天堂大学連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習公開講座 11/22 バスケットボール、11/29 サッカー、12/13 ポッチャ教室を実施しました。参加者8組18名。 ・おとなもスポーツテスト 11/9 実施（参加者5名） ・陸上競技教室 2/14 実施（参加者60名）
--	---

<p>③競技スポーツの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し、競技力の向上を図ります。 陸上競技、軟式野球、バスケットボール、バレーボール、剣道、弓道、卓球、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ゴルフ、テニス、空手道、サッカー、グラウンドゴルフ、パークゴルフ、クレール射撃 ・印旛郡市民スポーツ大会への参加及び選手派遣を行います。全 17 競技 25 種目 <p>④体育施設の有効活用と学校開放</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存体育施設・学校開放施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。 ・使用停止していた町体育館の解体工事を行います。 <p>⑤オリンピック・パラリンピック関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金事業 オリンピック・パラリンピック等を目指す優秀な選手の育成を図ることを目的とした補助金を交付します。 	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>③競技スポーツの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会が中心となり、各種スポーツ大会・教室を開催し、競技力の向上を図りました。(陸上競技、軟式野球、バスケットボール、バレーボール、剣道、卓球、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、バドミントン、ゴルフ、テニス、空手道、サッカー) ・印旛郡市民スポーツ大会への参加及び選手の派遣を行いました。(7月6日～8月23日開催 全 14 競技 19 種目に 211 名を派遣。) <p>④体育施設と学校開放施設の貸し出し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・墨スポーツ広場・中央台公共用地・学校開放施設を効率的かつ有効に活用し、スポーツ・レクリエーションに親しむ場を提供しました。(利用登録団体：54 団体 956 名) ・大室台小学校プールを活用し水泳教室を7月26・27日の午前・午後の全4回実施しました。(参加者 138 名) <p>⑤オリンピック・パラリンピック関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック等選手育成補助事業は、2名の選手が育成選手に指定され、補助金の交付を行いました。
---	----------------------------	--